

地域提案型交付金（山形県朝日町）

事例の概要

地域の創意と工夫を活かした「元気な地域づくり」を目指す住民自治活動を支援するため、**地域にとって利用しやすい交付金制度を制度化**。

（事業の交付限度額）

- ・元気づくり事業 20万円
- ・交流事業 20万円
- ・新しい公共事業 10万円

事例の内容

事業内容

独自事業は、「元気づくり事業」、「交流事業」、「新しい公共事業」から選んで提案する。
福祉、民生、生活基盤、地域自治、行事、祭事、自主防災など、医療や教育以外の分野で**地域の実情にあった資金支援**を行っている。

総事業費

平成22年度 8.8百万円
（うち過疎債 6百万円）

ポイント

- 地域にとって利用しやすい地域提案型の交付金制度
- 提案された内容については、「協働のまちづくり推進協議会」の審査を経て決定

行政以外の関係機関の
関係者で構成



住民が主体となり責任を
持つて行う活動
→地域の自主性発揮